

第362回三木市議会臨時会 市長 開会あいさつ

令和3年1月28日

開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

このたびの市議会臨時会につきまして、議員の皆さまには、急な招集にも関わりませずご出席を賜り、誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、1月14日に兵庫県を含む関西3府県が緊急事態宣言の対象区域に指定されました。

兵庫県においては、昨年11月の中旬以降に新規感染者が急増し始め、年明けの1月5日からは200人を超える日が続いておりました。

そのため、県内の医療体制は依然ひっ迫した状態となっており、兵庫県においては、当初の方針どおり感染患者の自宅療養ゼロを堅持しつつも、入院調整中の患者が、一時は800人以上発生するという非常事態が続いております。

三木市におきましても、昨年の暮れあたりから連日のように新規の陽性患者が発生し、非常に厳しい状況となっております。

また、本日の新聞報道でもありましたように、昨日、三木市内の病院においてもクラスターが確認されていますが、兵庫県加東健康福祉事務所からは、行政検査は終わっており感染拡大の恐れはないと聞いております。

このような状況にあって、感染予防の決め手となるワクチンの承認が待ち望まれているところであり、政府は、2月下旬までにワクチン接種の開始をめざす方針を打ち出しています。

これに対応する形で、本市のワクチン接種体制を前もって万全に築いておく必要があることから、12月に引き続き、緊急の補正予算を編成させていただきました。

詳しくは後の提案理由の説明で述べさせていただきますが、緊急事態宣言下での時短営業の要請に応じた飲食店への協力金や、地方創生臨時交付金を活用した市独自の支援事業なども、併せてご提案させていただきます。

本年度は、定例の市議会以外に、本日を含め、4月、5月、7月と計4回の臨時会の開催をお願いしてまいりました。

議員各位のご理解、ご協力に、深く感謝を申し上げます。

本日、ご審議いただく議案は、一般会計の補正予算1件となっております。

どうか十分なるご審議により、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます、開会のあいさつといたします。